



推進協だより

(総会号)

2023年6月

発行；藤沢市瀬郷1008-1

光友会事業推進協議会 事務局

会長のご挨拶

光友会様の会計業務をサポートさせていただいている会社の代表という御縁で前年度より会長の役を仰せつかりました。私自身も福祉事業の運営に携わっており、地域の縁側事業や自治会活動にも様々な学びを得るために参加しております。推進協においても、繋がりがさらに広がり、ご利用者の皆様に少しでも貢献できるように取り組んでいきたいと思っております。

光友会事業推進協議会
会長 野田 周吾

理事長のご挨拶

本日は足元の悪い中、足を運んでいただきありがとうございます。

コロナ感染症の流行やウクライナとロシアの戦争で地球上の経済活動が大きく狂っており、福祉事業・福祉施設を運営している事業者にとって、資金的にたいへん苦しい状況下での運営を余儀なくされています。時を同じくして、各事業所の修理等が多く始まり、毎年数千万円の支出があり、たいへんな思いをしてやりくりをしています。また、このような話をしなければならぬ程の状況に福祉事業が追い込まれています。「障害を持った方も高齢の方も、どんな方でも一緒に楽しく笑いながら、暮らして行ける地域社会でなくてはならない。」と思いますが、現実との隔たりはたいへん大きいものがあります。推進協の皆様には、たいへんお力添えをいただき恐縮ですが、どうぞこれからもお力添えを賜りますようお願いをして挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 光友会
理事長 五十嵐 紀子

= 代議員総会が対面で開催されました =



2023年5月20日に代議員総会が4年ぶりに、地域交流ホームかわうそで対面により開催されました。

役員・代議員総数 65 名、出席者 19 名、委任状による出席者 41 名 合計 60 名

進行は議長：村井副会長、書記：北村職員、議事録署名人：矢部清様ということで進められました。以下に賛成多数で可決されました議案について、概略をご説明します。

議案概略説明：

第1号議案：2022年度事業報告及び収支決算報告・会計監査報告

【事業報告】

- ・会費納入状況は175千円の減少となりましたが、3月31日に光友会へ100万円の寄付を行うことができました。
- ・広報活動については、推進協年会費に関するアンケートを実施しました。この結果、本日の第4号議案にある「年会費額の変更について」の提案となりました。
- ・事業活動については、コロナウイルス感染症の影響から、2022年度代議員総会を5月に書面にて実施しました。また、企画運営会議は2021年度同様、Web（Zoom）にて四役会議を4回開催しました。

- ・「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、1,941,773 円分の黄色いレシートが投函され、その額の 1%に相当する 19,400 円分の器具等をイオン藤沢店様からライフ湘南へ贈呈いただきました。これは昨年度とほぼ同額となりました。

【決算報告】

- ・収入合計 1,409,884 円と昨年度収入合計 1,575,767 円に比べて 165,883 円の減少となりました。また、会費としての収入も 1,234,000 円と昨年度会費収入 1,409,000 円に比べて 175,000 円減少となりました。会員数は 269 名と昨年度会員数 331 名に比べて 62 名の減少となりました。
- ・支出については、印刷費が 11 万円強の支出減、催物開催を見送ったため支出が無く、総額 21 万円強の支出減となりました。
- ・光友会へは年度末に 100 万円の寄付を行いました。
- ・次期繰越金是对予算 20 万円強となった。推進協だより等の通常運営に対する手持ち資金として確保するためのものです。

【会計監査】

- ・4 月 27 日に会計監査を実施していただきました。結果、適切に処理されていることを確認していただきました。

第 2 号議案：2023 年度事業計画・収支予算

【事業計画】

2023 年度の事業計画の重点施策について

- ・これまで会費収入の年度末の残高から、次年度当初に必要な経費分を次期繰越金とし、残りを光友会に寄付してきましたが、会員の皆様より会費の用途等に関する疑問や意見が多く寄せられていることから、目に見える形での貢献を検討しました。このため、購入価格によっては単年度の会費で賄えない場合等のために積み立てを行います。
- ・これまでコロナの影響で開催できなかった研修会について、対面・Web・資料配布など方法を検討し再開します。研修会のテーマについては上半期に四役会で検討し、役員の皆様へアンケート等を行い要望が多かったものを下半期に実施する。企画運営会議についても、下半期からの再開に向け検討を行う予定です。

【収支予算案】

- ・収入については、対前年 5 万円強の減少。会員数約 80 名の増加を見込みますが、第 4 号議案「推進協年会費額の変更等について」の承認を前提とし、1 口当たりの会費年額の統一による総額の減少 584,000 円を見込みました。また、会費 1 口を超えて納付いただく額については寄付とすることから、寄付金等による収入を 500,000 円としました。世界経済の低迷や物価高騰が続く中、福祉の役割はますます重要と考えます。そうしたことを踏まえ、できるだけ多くの方々に参加されるようお願い申し上げます。なお、領収証については、印刷の関係で、在庫があるうちは年会費と表示をさせていただきます。
- ・支出については、経常的な運営のための経費の他、事業計画の重点施策である「光友会事業支援積立金」の積立を 700,000 円としました。催物開催費については、再開を予定している勉強会の会場費、講師謝礼等の費用となります。

第 3 号議案：2023 年度役員(案)について

- ・職員部会の部会長を中心に新年度役員について調整した結果、第 3 号議案の通りとなりました。四役の副会長については、法人職員以外の方の推薦がなかったため空欄としていますが、推薦がなかったため、今後の対応について、四役会に一任いただきます。また、家族部会の役員・代議員についても調整が付いていないところがありますが、今後の選任を四役会に一任いただき、なるべく早く選任する予定です。なお、部会長と代議員の職員部会については、一部人事異動による交代があります。

第 4 号議案：推進協年会費金額の変更等について

- ・昨年 10 月に実施したアンケート結果を受け、会員区分を単純にしました。また、区分ごとの会費額を超え納入いただいた部分は、寄付として会計処理をさせていただきます。

【その他資料説明】

参考資料として 2023 年度の組織図を付けました。藤沢北地域福祉部と在宅・公益福祉部等で一部変更があります。